



市長新春対談

「世界一」への挑戦

(株) X i b o r g

代表取締役社長・義足エンジニア

遠藤 謙

沼津市長

×

大沼明穂

「世界一」への挑戦

(株) X i b o r g

代表取締役社長・義足エンジニア

遠藤 謙



沼津市長

大沼明穂

近年、沼津市では、リオデジャネイロパラリンピックで日本代表として銅メダルを獲得した市内在住の若山英史選手の活躍をきっかけとして、障害のある人たちが様々な分野で活躍していることに関心が集まっています。本市が目指す「世界一元気な沼津」をつくるには、障害のある人を含めたすべての市民が主体となり活躍することが不可欠です。

今回の市長新春対談は、競技用義足の分野で世界一を目指している本市出身の義足エンジニアで、(株)Xiborg代表取締役社長の遠藤謙さんと、「世界一元気な沼津」を目指す大沼市長が「世界一への挑戦」について語り合いました。

愛鷹広域公園多目的競技場(足高)

【市長】 明けましておめでとございます。本日は、お忙しいところありがとうございます。私は市長就任当初から「世界一元気な沼津」をスローガンに掲げ、市政に取り組んでいます。遠藤さんのように沼津出身で世界で活躍している人を市民の皆さんに知って頂くことも「世界一元気な沼津」に繋がると思っています。ぜひ、いろいろなお話をお聞かせ下さい。

【遠藤】 よろしくお願いたします。

【市長】 遠藤さんは第二校区出身と伺っていますが、どんな少年時代を過ごされたのですか。

【遠藤】 ミニ四駆を速く走らせることに夢中でしたね。地元の模型店の大会で優勝したこともあります。もしかすると、今の「ものづくり」の原点はその模型店にあるかもしれません(笑)。

障害のない世の中

【市長】 遠藤さんのものづくりの原点が沼津にあるというのは誇らしいです。高校ではバスケットボールに励んでいたと伺いましたが、何をきっかけに義足開発の道に進んだのですか。

【遠藤】 大学でロボット工学を学びながら、ロボット技術が将来、福祉やリハビリの分野で人間の歩行の役に立たないかと研究していました。ある時、高校のバスケット

の後輩が、病気で将来自分の足で歩けなくなるかもしれないと塞ぎ込んでいたんです。後輩のために何かできないかとの想いから、これまで研究してきたことをできる限り早く実用的にしたいと考え、MIT(マサチューセッツ工科大学)へ留学しました。

【市長】 なぜMITを選んだのですか。

【遠藤】 義足の研究者である先生がいたんです。彼はロッキングライミングで活躍していましたが、事故で両足を失いました。それでも自分で工夫して義足を作り、無理と言われたロッキングライミングに復帰したところか、記録が伸びたとの話を聞き、驚きと同時に「この先生に学びたい」と思ったんです。

【市長】 すごい!! 障害をものともせず無理と言われたことまで可能にした。その先生は、障害に対する考え方も私たちとは違うのではないですか。

【遠藤】 そうなんです。「世の中には身体障害というものはない。ただ、技術のほかに障害がある」という言葉は衝撃でした。体が動かなくなっても、動かせる技術があれば普通に生活ができる。でも今は技術が未熟だから、障害というものがまだ世の中に存在するんだと。なにより自身で体現しているからこそ説得力があるんです。



遠藤 謙

ken endo

昭和53年沼津市生まれ。加藤学園暁秀初等学校、第三中学校、沼津東高校、慶応大学理工学部卒業。同大学院修士課程修了、マサチューセッツ工科大学博士課程修了後、ソニーコンピュータサイエンス研究所研究員に就任。平成26年に株式会社Xiborgを設立し代表取締役社長に就任。世界最速の競技用義足やロボット義足、途上国向け義足開発など世界を舞台に活躍中。平成27・28年度には沼津大使に就任、昨年8月には沼津市民大学講師を務める。



まずは知ってもらいたい

【市長】 技術的な研究開発以外で取り組んでいることはありますか。
【遠藤】 技術的に優れていても、認知されなければ存在しないことと一緒だと思います。そういった意味では情報発信に力を入れています。市長も情報発信の重要性を感じていますか。

【市長】 もちろんです。海をはじめとする地域資源やまちなかで開催される元氣あふれるイベントなどの魅力的なコンテンツを市内外に知って頂くこと、多様化するライフスタイルに合わせ、広報紙だけではなく、SNSなど様々な方法で情報を発信しています。
【遠藤】 最近では市のSNSを見て何か変わってきたなと感じていま

能も見栄えも格段に良くなっているから、みんな気にしなくなっています。

【市長】 言われてみればそうですね。私もメガネをかけていますが、体の一部と言っているほど欠かさないものになっています。今ではおしゃべりして楽しむ人も増えていきますよね。そんな技術的、社会的な成熟を義足でも成し遂げたいですね。

【遠藤】 そうなんです！まだまだ義足の人とすれば違うと振り返ってしまおうと思っんです。でも、いつかメガネと同じように、義足の人がいなくてもならないくらいに生活の一部となり、「あの人義足だったけ？」なんてフレーズが聞かれるよう、社会に浸透させていけたらと日々奮闘しています。

義足は特別じゃない

【市長】 「障害を個性として見る」ということはよく言われますが、実際にはなかなか難しいと多くの人が感じるでしょう。それがM1-Tの先生が言う「技術が未熟」という環境であるのなら、遠藤さんが研究開発する義足をはじめ、障害に対する技術の進歩は社会にどのような変化をもたらすと思えますか。

【遠藤】 今、「障害」とされているハンディキャップが10年後には障害という概念から外れていくようにできたかなと思っています。例えばメガネ。何十年前は視力が悪く、分厚いメガネをかけている人はどうしても目立っていました。でも今は、技術の進歩で性

ギソクの図書館

Blade Library

平成29年10月15日にオープンした、世界で初めて競技用義足を試し履きできる施設。自由に本を読むことができる図書館のように、子どもから大人までが様々な種類の義足を自由に履き、走ることができる。

遠藤さんが義足開発の道に進むきっかけとなった、高校のバスケット部の後輩である吉川和博さんがデザインしたロゴマークは「ギソク」とカタカナを使っており、「義足」という言葉が持つイメージや固定概念を取り払い、音だけが残るデザインとなっている。そこには、「ギソクの図書館」が、世の中に新しいギソクのイメージを発信する、始まりの場となるよう願いが込められている。



東京都江東区豊洲6丁目4-2
ブリリア
新豊洲Brilliaランニングスタジアム内
提供：株式会社Xiborg

誰もが走る楽しさを感じる

【遠藤】 僕は、取り組みを多くの人に認知してもらおうと資金を集めることを目的にクラウドファンディングを利用し、「ギソクの図書館」という施設をオープンしました。

【市長】 新聞で見えて気になっていませんか。どんな施設なんですか。
【遠藤】 競技用義足を気軽に試せる場所です。子どもは走りたい盛りなのに、競技用義足は高くてな

かなか買えない。しかも成長が早いので、半年後には使えなくなることもあります。

【市長】 日常用の義足ではスポーツにふれるのは難しいと思います。が、競技用義足を試せる場があれば気軽にスポーツを楽しむことができますね。

【遠藤】 走って誰もが走れるベキスポーツだと思っんです。スポーツは生活に潤いをもたらすものと信じているので、走りたいと思う人が走れる環境を作りたい。かっただけです。

【市長】 必要としている人がいるにも関わらず、今まで注目されて来なかったんですね。
【遠藤】 競技用義足はアスリートのためというイメージが強いと思いますが、そうではないんです。子どもからお年寄りまで、みんな

に走ることを楽しんで欲しい。この図書館がきっかけになれば嬉しいです。

【市長】 きっかけですごく大事ですね。今あることを良くしていくことに加え、新しく始めることが大切ですね。

【遠藤】 ギソクの図書館も世界初ということで、国内はもとより海外からの反響がとて大きいです。オープンイベントに来てくれた海外メディアの作った動画がオンラインで公開されたこと、チャンネルで取り上げられ、一気に話題が広まり各国から問い合わせが殺到しています。

【市長】 身近な人の力になりたいと思ったことが、ワールドワイドに注目を集める。まさに世界への挑戦ですね。



「世界一」へ最短距離を進む

【市長】 遠藤さんが代表を務める株式会社Xiborgでは「世界最速の競技用義足の開発」という目標に向け、どのような取り組みをされているのでしょうか。

【遠藤】 株式会社Xiborgには「世界で一番速い義足を作る」という理念に共感してくれる人が集まっています。そして、「世界最速」つまり「世界一」というゴールにたどり着くために何が必要かを常に考えています。

【市長】 世界一という明確なゴールがあり、そこまでの最短距離を進むことを何よりも重要とされているのですか。

【遠藤】 そうですね。だから、世界一になるために必要なことはどんなことにも挑戦してきました。例えば、競技用義足の素材としてあるカーボンのエキスパートである東レ(株)の社長にプレゼンする機会を手に入れ、世界一への想いをぶつけ、結果、パートナーになりました。

【市長】 ゴールに向けて積極的に挑戦する姿勢が、掴んだチャンスを見事にものにしましたね。

【遠藤】 僕はパートナーシップってとても大事だと思っています。自分のアイデアや技術だけではどうにもならないことも、世界一と

いう想いに共感してくれる人が集まり、それぞれの得意分野で力を発揮する。一流の技術や知恵が集結し世界一を目指して作った義足は、世界中の選手から興味を集め、さらなるパートナーシップにより世界一へとまた一歩近づけることができるんです。

【市長】 想いがどんどん繋がって世界一になるための環境ができあがっていくんですね。私が目指すまちづくりと一緒にです。

【遠藤】 市民の皆さんがふるさと沼津のことを誇りに思う気持ちが繋がれば、市長の言う「世界一元気な沼津」が実現するかもしれませんね。

【市長】 主役は市民であり、それを支えるのが私たち行政の役割です。市民の皆さんが持っている可能性って凄いですよ。



遠藤さんが開発した競技用義足「Genesis」

【遠藤】 会社は都内にありますが、月に2回くらいは沼津に帰ってきているんです。その時、地元の縁で「リノベーションまちづくり会議」に参加させてもらったことがありますが、皆さんのポテンシャルの高さを感じました。空き家を活用して地域を活性化しよう、沼津の魅力をもっと発信しようとか期待せざるにはいられません。

【市長】 だからこそ私は「市長と語る会」の開催や様々な行事への参加、SNSの利用などを通じてまちづくりの主役であり、様々な想いを持つ市民の皆さんとの対話を大切にしています。私だけではできないことも皆さんと一緒にできるところはありますから。

【遠藤】 そうですね。僕も世界一、世界一って言い続けたことで、それに共感してくれる仲間が集まってくれた。僕が代表として本場に挑戦していることって、こうして「世界一」って言い続けていることかもしれないですね。

「世界一」の先にあるもの

【市長】 言い続けることって大事ですよ。私も「世界一」って言い続けますよ。遠藤さんにとっての世界一って記録とか金メダルだけではないですよ。

【遠藤】 競争に勝つことは一つの指標ではありますが、もっと先の

ことも考えています。僕らが見たいのは、世界が驚く現象が起こり、それが当たり前になっていくこと。

【市長】 そのためのポイントが2020年開催の東京パラリンピックである。

【遠藤】 はい。まずはパラスポーツの祭典で僕らの作った義足を履いたランナーが金メダルを獲得することが大事であり、そのためには技術の成熟が不可欠です。技術の成熟は、障害のある人となない人の差を無くし、同じ舞台上で競うことを可能にする。更には逆転させることもあり得ます。そう言った「障害」というものの認識は確実に変わっていきます。特にスポーツは「記録」として目に見えるので、そんな光景を見ることができるよう技術の成熟を追求し「世界一」を目指しています。

【市長】 遠藤さんからは「世界一」への熱い想いを感じると同時に、Xiborg社の「すべての人に動く喜びを」というメッセージから、障害のある人となない人の垣根を取り除くことへの強い想いを感じます。

【遠藤】 誰にでも、できることとできないことがあるように障害のある人となない人の境目は実はないのではないかと思うんです。テクノロジーが進歩し、障害のある人にもできることが増えていけば境



▲義足を履いたアスリートたちの練習の様子

ブリリア 新豊洲Brilliaランニングスタジアム

平成28年12月10日に東京都江東区豊洲にオープンした運動施設。建物内には全天候型陸上トラックに加え、「Xiborg」のラボを併設。義足のアスリートが走るすぐ横で義足の調整や研究ができ、競技用義足の技術開発促進が期待される。また、一般の人にも開放されており、競技用義足体験や小学生を対象としたランニングスクール等が開催され、多くの人々がスポーツを楽しみに訪れている。

目はますます曖昧になってきます。それを実現するエンジニアになりたいですね。

【市長】 テクノロジーの役割がとても大きなものになりますね。

【遠藤】 はい。「障害の有無に関わらずみんなができる」を実現させるすべての人に動く喜びを届けたいという信念で義足を作り続けていきます。

「つひも」挑戦「つひも」

【市長】 今日は遠藤さんとお話できて、たくさん元気をもらいました。沼津には世界で活躍したいと思っている人や起業しようという人、様々な可能性を秘めた若い人など元気な人がたくさんいます。最後に、そんな市民の皆さんにメッセージをお願いします。

【遠藤】 皆さんにも昔の自分にも伝えたいことになりましたが、興味を持ったことにはどんどんチャレンジして欲しいと思います。そして、得た知識や経験から本当に自分がやりたいことを見つけ、そのゴールに向けチャレンジし続けて下さい。

【市長】 遠藤さんにもぜひ沼津を元気にする仲間になって、一緒に盛り上げて頂きたいと思います。本日は、ありがとうございました。

【遠藤】 こちらこそありがとうございました。



issic 健身墊 (大岡)



「子育て安心 明るい未来のまち」
ひろげろ！子育ての輪

お問い合わせは
各電話番号へ

沼津の子どもたちの健やかな成長を応援します。支援サービスやイベント情報を get して、子育てを楽しみましょう！

講座教室 パバと一緒に「できた！」を自信につなげる親子大運動会！

と き 3月4日(日)

部門	時間	内容
未就園児(あんよ)の部	10時15分～11時30分	パバとの時間を満喫！ちびっこ大運動会
年少～小学生の部	13時15分～14時30分	運動が好きなようになるしかけがたっぷり！

ところ 看護専門学校体育館(大諏訪)
 対象 市内に住むか通勤する父親(または祖父)とその子ども
 定員 各部門子ども30人(先着順)
 持ち物 飲み物、タオル、着替え、体育館シューズ
 申込方法 1月22日(月)、9時から部門、参加者全員の住所、氏名、年齢、電話番号をメールまたは専用フォームで
 ※動きやすい服装でご参加下さい。
 ④④地域自治課 ☎055-934-4807
 メールアドレス kyodo@city.numazu.lg.jp

講座教室 3歳児キッズクッキング教室

と き 2月8日(木)、3月8日(木)、いずれも10時～13時
 ところ 保健センター調理室
 対象 市内に住む平成26年10月1日～平成27年4月1日生まれの子とその保護者
 定員 各18組(先着順)
 参加料 1人220円(食材費、保険料)
 持ち物 母子健康手帳、手拭きタオル、エプロン・バンダナ(幼児用も)、幼児用スプーン・フォーク
 申込方法 1月24日(水)、8時30分から電話で
 ④④健康づくり課(保健センター) ☎055-951-3480



お知らせ 幼児眼の相談

と き 1月25日(木)、2月22日(木)、3月22日(木)、いずれも14時40分から
 ところ 保健センター
 内容 視力検査、目に関する相談(1人20分程度)
 対象 3歳から未就学児
 定員 各3人(先着順)
 申込方法 1月22日(月)、9時から電話で
 ④④健康づくり課(保健センター) ☎055-951-3480

information

お知らせ

保健センターからのお知らせ

④④健康づくり課(保健センター)
☎055-951-3480

2018年を健康で元気に過ごしましょう！

◆臨床心理士によるストレス相談
 誰もがストレスを抱える時代の中で、こころの不調が長引き重症化する前に早く気がつくことが大切です。
 と き ①2月10日(土)、13時～15時
 ②3月13日(火)、13時30分～15時30分(1人1時間程度)
 ところ 保健センター
 対象 18歳以上でこころの不調が心配な人(通院していない人)またはその家族
 定員 各3人(先着順)
 申込方法 1月22日(月)、8時30分から電話で

◆不妊・不育症治療費助成
 対象治療 一般不妊治療(人工授精含む)、特定不妊治療(男性不妊治療含む)、不育症治療
 助成金額 保険診療分を含むすべての治療費の2分の1の額で、一夫婦につき年額上限30万円
 助成期間 通算5年間
 ※対象者や申込方法等の詳細は、市ホームページをご覧ください。 [広報ぬまづ](#) [検索](#)

◆健康度測定コーナー
 正月明けで体重が気になる人や、運動効果を知りたい人、骨密度を一度も測定したことがない人はぜひご利用下さい。
 と き 平日、9時～16時15分
 ところ 保健センター
 内容 骨密度測定、体組成測定(内臓脂肪レベルや筋肉量など)、一酸化炭素濃度測定、健康・栄養相談
 対象 市内に住む20歳以上の人
 持ち物 健康手帳(持っている人)
 申込方法 電話で

◆予防接種券発行等の休日窓口
 定期予防接種を受ける場合は接種券が必要です。券がない場合は再発行します。
 と き 2月24日(土)、8時30分～12時
 ところ 保健センター
 内容 定期予防接種券(子ども・成人)発行、予防接種についての相談等
 持ち物 母子健康手帳(子どもの場合のみ)
 ※休日窓口では、予防接種を受けることができません。

information
お知らせ

市民の皆さんの声を市政に活かす
「平成29年度市民意識調査」の結果報告

市では、市民の皆さんの意見や要望を今後の市政運営に反映するため、毎年度市民意識調査を実施しています。今年度の結果を一部抜粋し、その概要を紹介します。

調査期間 平成29年6月20日～7月3日 回答方法 郵送及びインターネット
対象 満18歳以上の市民2,100人(無作為抽出) 回収率 51.7%

生活をもっと便利にするスマートインターチェンジ

Q 駿河湾沼津スマートインターチェンジ(IC)が開通したことにより、生活が便利になると感じますか？

A 約7割の市民の皆さんが「便利になる」と感じています。

生活が便利になると感じた人が69.7%と高い割合で利便性を感じています。ICに近い原・愛鷹・浮島地区が特に高い結果となりました。
昨年度実施した市民意識調査の「愛鷹スマートICに関する調査」でも、65.1%が生活が便利になると回答しています。また、主な利用目的は観光・レジャー、買い物などという結果も見られました。



身近な防災対策から始めてみましょう

Q 自分や家族を守るため、あなたがやっている防災対策はどのようなことですか？

A 飲料水や食料、非常用持ち出し品の準備をしている人が多い結果となりました。

日頃行っている防災対策(複数回答)については、「飲料水や食料の準備」が46.8%で最も多く、次いで「非常用持ち出し品の準備」が38.2%と自分でできる防災対策をしている人が多く見られました。

Q 市が行う防災対策で、必要なものは何だと思えますか？

A 想定される被害に合わせた市の防災対策が求められています。

津波被害が心配される地区を筆頭に、「避難地、避難路の整備」を期待する人が多く見られ、いずれの地区でも「生活物資、防災機材の備蓄」に対するニーズが高い傾向にあります。

多様化するライフスタイルに合わせた情報発信

Q 今後、市から情報を得る上で、利用したい媒体は何ですか？

A 半数以上が今後も「広報ぬまづ」から市政情報を得たいとの声。10代・20代では「スマホ」が「広報ぬまづ」を大きく上回りました。

市政情報を得る上での利用媒体については、「広報ぬまづ」が63.2%、「スマホ」が19.0%、「パソコン」が6.8%となりました。
今後も「広報ぬまづ」を利用し、市からの情報を得たいとの声がありますが、年代別で見ると10代・20代においては「スマホ」が「広報ぬまづ」を大きく上回ったため、スマホをはじめとする様々な媒体のバランスを保ち、引き続き積極的な情報発信に取り組めます。

Q 市ホームページをどの端末で利用しますか？

A 「パソコン」と「スマホ」がほぼ拮抗しています。40代でも、「スマホ」での利用率が高くなりました。

市ホームページの利用については、「パソコン」が24.7%と最も高く、「スマホ」が21.1%となりました。この結果から市ホームページについてはスマホなど様々な機器での利用に対応していく必要があります。

※まちづくり、省エネ・省資源行動等その他結果の詳細は、市ホームページをご覧ください。 [広報ぬまづ](#) [検索](#)

④広報広聴課(市民相談センター)
☎055-934-4702

催し

考えよう 地球・環境・くらし
2018フリーマーケットフェス&消費生活展

お問い合わせは
各電話番号へ

催し

千本プラザ
春のイベント

千本プラザ
055-962-3313
長寿福祉課
055-934-4834

2018 めまづフリーマーケットフェスティバル & 消費生活展
 入場無料 とき 2月4日(日)10時~14時30分 ところ プラザヴェルデ内キラメッセめまづ
 -エコバッグを持参して環境にやさしい買い物をしましょう-



◆フリーマーケット

物の価値を見つめ直し大切にすることを育むとともに、2R(リデュース・リユース)も実践できる「めまづフリーマーケットフェスティバル」。県内最大級176ブースが出店! 家庭で不用となった衣類・雑貨等を販売します。掘り出し物を見つけてみませんか?

ごみ対策推進課 ☎055-934-4743

◆消費生活展

日常の中で役立つ消費生活についての正しい知識を楽しく身に付け、賢い消費者になりましょう!

広報広聴課(消費生活センター) ☎055-934-4841

◆ステージイベント

時間	内容
10時15分~	オープニングイベント
10時40分~	生活環境部コンテスト表彰式
12時30分~	消費生活ミニ劇場
13時15分~	消費生活紙芝居

◆出展コーナー

- ・各種団体の活動パネル展示
- ・血糖値測定、栄養相談
- ・手作り石鹸実演、伝統技能体験、T-1 グランプリ出場を目指す小学生のための日本茶淹れ方指導
- ・食の販売コーナー(干物、産直野菜、お茶、戸田塩、みかんなど)他

景品がもらえるクイズラリーも開催します!



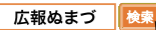
催し

国際スポーツ交流会

① 沼津国際交流協会事務局地域自治課内
 055-934-4717
 とき 2月10日(土)、14時~16時30分
 ところ 市民体育館
 内容 バドミントン、ソフトバレーボール、パン食い障害物リレー他
 定員 日本人・外国人各50人程度
 持ち物 体育館シューズ、タオル
 申込方法 2月9日(金)までに電話で

カタコトOK! 日本文化体験

① 地域自治課(国際係)
 055-934-4717
 外国人と一緒に城跡見学後、沼津御用邸記念公園での観梅茶席や餅つき等の日本文化を楽しみますか。
 とき 2月3日(土)、9時30分~16時
 集合 9時にJR沼津駅北口
 ところ 長浜城跡、沼津御用邸記念公園他
 対象 市内に住む中学生以上の人
 定員 20人(先着順)
 持ち物 昼食
 申込方法 1月22日(月)、9時から電話で
 ※詳細は、市ホームページをご覧ください。



企画展「いのりの海 国指定漁具コレクション」

① 歴史民俗資料館
 055-934-6266
 平成22年に国の重要有形民俗文化財に指定された「沼津内浦・静浦及び周辺地

域の漁撈用具」の中から信仰・儀礼用具を中心に資料や写真を展示します。
 とき 2月3日(土)~5月6日(月)9時~16時
 ところ 歴史民俗資料館
 料金 入館無料(ただし沼津御用邸記念公園入園料として、大人100円、小・中学生50円が必要)
 休館日 月曜日(祝日を除く)、祝休日の翌日、毎月最終の平日

ドクターと管理栄養士が教える! あなたの大切な腎臓の話

① 健康づくり課(保健センター)
 055-951-3480
 とき 2月17日(土)、13時~15時
 ところ サウエルめまづ多目的ホール
 内容 慢性腎臓病とその予防について
 講師 笠井健司医師(富士市立中央病院副院長・小俣朋子さん(同管理栄養士)
 対象 市内に住む40~64歳で腎機能が気になる人
 定員 50人(先着順)
 申込方法 1月23日(火)、9時から電話で

富士山の日ウォークイベント「門池を知ろう」

① 沼津観光協会
 055-964-1300
 〒410-0845 千本港町117
 光長寺の住職による講話を聞き、門池の自然を楽しみながらウォーキングをしてみませんか。
 とき 2月24日(土)、8時30分~12時
 集合 8時30分に光長寺(岡宮)

千本プラザでは季節に応じた多彩な催しを開催しています。新年も節分や桃の節句にちなんだイベント等を開催します。

節分のお話・お楽しみ豆まき会

とき 2月4日(日)、10時~12時
 ところ 多目的ホール
 ※当日、直接会場へどうぞ。



想いを込めたつるし雛・つるし飾り展

とき 2月10日(土)~23日(金)
 ところ 休憩ラウンジ
 ※期間中、つるし飾りを貸して頂ける人は千本プラザまでご連絡下さい。

親子体操&エアバルーンで楽しもう

親子のふれあい体操やエアバルーン体験で不思議な空間を楽しもう!
 とき 2月10日(土)、10時~11時30分
 ところ 多目的ホール
 対象 3~5歳の子どもとその保護者
 定員 40組(先着順)
 申込方法 1月22日(月)、11時から電話で

春をよぶパステル画を描こう

とき 2月12日(休)・14日(水)・17日(土)~21日(水)、いずれも10時~12時
 ところ 休憩ラウンジ
 定員 各10人(先着順)
 ※当日、直接会場へどうぞ。
 ※講師の作品を2月12日(休)~23日(金)の間、展示します。

幸せをよぶつるし飾りを作ろう

福をよぶフクロウとまゆ玉のつるし飾りを作って千本プラザを彩ろう!
 とき 2月16日(金)、9時30分~12時
 ところ 大会議室
 対象 18歳以上の人
 定員 40人(先着順)
 材料費 500円
 申込方法 1月23日(火)、11時から電話で
 ※完成した作品は、2月23日(金)まで展示します。



定員 30人(申込多数の場合は抽選)
 申込方法 往復はがきに住所、氏名、年齢、電話番号を明記して郵送
 申込期限 2月5日(月)(必着)
 ※歩きやすい服装・靴でご参加下さい。

山口源賞授賞式及び山口源賞展

① 文化振興課(文化事業係)
 055-934-4812
 山口源賞授賞式
 本市ゆかりの版画家山口源氏の顕彰と版画を通して市民の芸術文化の向上を図ることを目的に、新人賞の授与を行います。
 とき 2月3日(土)、15時から
 ところ モンミユゼ沼津
 ※授賞式当日の入館料は、無料です。

山口源賞展

歴代の山口源賞受賞作から選ばれた作品を展示します。
 とき 2月3日(土)~25日(月)、10時~17時(入館は16時30分まで、最終日は16時まで)
 ところ モンミユゼ沼津
 入場料 大人200円(高校生以下及び18歳未満無料)

東京大衆歌謡楽団コンサート

① 市民文化センター
 055-934-4812
 兄弟ユニット「東京大衆歌謡楽団」が、古賀メロディーなどの古き良き昭和の流行歌を伝えるコンサートです。

まちなかコンサート「クラシックをまちなかで」

① NPO法人沼津文化協会
 055-964-1538
 とき 4月21日(土)、開演14時
 ところ 市民文化センター小ホール
 入場料 3000円(当日券は3500円、全席指定、未就学児入場不可)
 チケット 市民文化センターチケットコーナー他で販売中



帯笑園見学会

① 文化振興課(文化事業係)
 055-934-4812
 出演 佐藤美奈子(ボーカル)、前田昌利(テノ)、前田恭子(ピアノ)
 定員 100人程度
 ※当日、直接会場へどうぞ。
 ※公共交通機関をご利用下さい。

帯笑園見学会

① 帯笑園保存会事務局 大澤さん
 090-6761-3267
 ① 文化振興課(文化財センター)
 055-934-0844
 とき 1月28日(月)・2月25日(月)・3月25日(月)いずれも10時~12時
 集合 9時50分に浅間神社前(原)
 定員 各20人程度
 申込方法 各開催日の前日までに電話で(受け付けは9時~17時)

募集

沼津市子ども・子育て支援事業計画に関する中間年の見直し(案)のパブリックコメント

子育て支援課(企画管理係)

0555・934・4842

市民の皆さんの意見を伺うため、パブリックコメントを募集します。

市民説明会を開催します。

※市民説明会の参加者

とき 1月30日(火)、19時〜20時

ところ 市役所800会議室

定員 50人程度

※当日、直接会場へご来場ください。

意見募集

募集期間 1月28日(月)〜2月28日(水)

※見直し(案)や意見送付方法等の詳細は、

市役所1階子育て支援課、市役所2階

広報広聴課、各市民窓口事務所、市立

図書館、市ホームページでご覧頂けます。

広報めまづ 検索

第4次沼津市障害者計画(案)のパブリックコメント

障害福祉課(給付係)

0555・934・4829

市民の皆さんの意見を伺うため、パブリックコメントを募集します。

また、市民説明会を開催します。

※市民説明会の参加者

とき 2月6日(火)、19時〜20時

ところ サウンエルぬまづ多目的ホール

定員 50人程度

リングバスケット教室

沼津市緑化推進協議会緑地公園課内

〒410-8601 沼津市役所

0555・934・4795

とき 2月16日(木)、13時30分〜15時

ところ 千本プラザ多目的ホール

講師 濱島義美さん(グリーンアドバイザー)

対象 市内に住む人

定員 40人(申込多数の場合)

参加料 2500円(材料費)

持ち物 薄手のビニール手袋、花ばさみ

申込方法 住所、氏名、年齢、電話番号(当日、連絡が取れる番号)、教室名、電子メールアドレス(ある人のみ)を明記して往復はがきで郵送または電子メールで

申込期限 2月5日(月)(必着)

※はがき、電子メールいずれも一通につき1人の申し込みです。

電子メールアドレス ryokuti@city.numazu.lg.jp



硬式テニス教室

沼津市愛鷹運動公園テニスコート

0555・934・2020

緑地公園課(管理・緑化推進係)

0555・934・4795

年長児〜小学校2年生クラス

とき 2月1日から毎週木曜日、16時30分〜17時30分(全10回)

※一般初心者・初級者クラス

とき 2月2日から毎週金曜日、10時50分〜12時20分(全10回)

※当日、直接会場へご来場ください。

意見募集

募集期間 2月1日(水)〜3月2日(金)

※計画案や意見送付方法等の詳細は、

市役所別館障害福祉課、市役所2階

広報広聴課、各市民窓口事務所、市立

図書館、市ホームページでご覧頂けます。

広報めまづ 検索

市斎場の売店運営者

市民課(管理係)

0555・934・4720

運営期間 4月1日〜平成33年3月31日

ところ 市斎場(中瀬町)

応募資格 小売りが可能で、売店を直接運営することができ

る個人、法人または団体

であること他

応募期限 2月19日(月)(必着)

※応募方法等の詳細は、お問い合わせ頂

りか市ホームページをご覧ください。

広報めまづ 検索

老人クラブに参加していきいき輝くシニアライフを!

沼津市老人クラブ連合会(すこ

やか沼津(事務局千本プラザ内)

0555・962・3699

長寿福祉課(生きがい推進係)

0555・934・4894

老人クラブでは、スポーツや芸術、

奉仕活動など高齢者の生きがいや健康

づくりに役立つ様々な活動を企画運営

し、日々魅力あるクラブづく

りに取り組んでいます。

対象 おおむね60歳以上

の人の人

※加入方法等の詳細は、お問い合わせ下さい。



◆いずれも

ところ 愛鷹運動公園テニスコート

定員 5人(申込多数の場合)

参加料 8300円(保険料含む)

申込方法 1月22日(月)、9時から直接ま

たは電話で

傾聴ボランティア養成講座

沼津市社会福祉協議会

0555・922・1500

社会福祉課(福祉企画室)

0555・934・4824

相手の話を聴くことで、心の負担が軽くなるよ

う手助けをするボランティアを養成する講座です。

とき 2月15日(木)、23日(金)、10時〜

15時(全3回)

ところ サウンエルぬまづ大会議室

対象 初めて講座を受

ける人

定員 30人(先着順)

持ち物 筆記用具

申込方法 1月22日(月)、9時から電話で

介護保険事業所等でボランティアとして

活動する人や従事者を養成する講座です。

長寿福祉課(介護予防係)

0555・934・4806

2月16日(金)、

2月23日(金)

9時30分〜

16時15分

サポーターとして

の心構え、

マナーとコミュニケーション、

緊急時の対応方法

平成30年度県立沼津視覚特別支援学校高等部保健医療科入学生

県立沼津視覚特別支援学校

0555・921・2099

0555・921・5104

障害福祉課(支援係)

0555・934・4830

0555・934・2631

視力が低下した人が社会復帰を目指すため、あん摩マッサージ指圧師(国家資格)の受験資格を取得するコース

です。入学相談等も受け付けています。

対象 次のうち一つ以上該当する人

①両眼矯正視力がおおむね0.3

未満の人

②高度な視機能障害(視野狭

窄、複視等)がある人

③近い将来、著しい視力低下

の恐れのある人

※在学中は所得に応じて就学奨励費に

よる経費の補助があります。

※詳細は、お問い合わせ下さい。

講座・教室

市立病院市民公開講座

市立病院医事課(地域医療係)

0555・924・5100

0555・924・5100

とき ①1月27日(土)、13時30分〜14時30分

②2月24日(土)、13時30分〜15時30分

ところ ①市立病院講堂

②市立図書館視聴覚ホール

③インフルエンザの予防と感染

防止対策④毒性生物の対症療法

お知らせ

1月31日(水)は市県民税第4期・国民健康保険料第7期の納期限です

納税管理課(納税推進係)

0555・934・4732

国民健康保険課(収納係)

0555・934・4727

期限までに納税しなさい。また、夜間・

休日納付相談窓口を開設しますのでご利用下さい。

夜間窓口 1月25日(木)、17時15分〜20時

休日窓口 1月28日(日)、9時〜15時

ところ 市役所2階納税管理課

市役所1階国民健康保険課

水道料金の夜間納付相談

水道サービス課(料金係)

0555・934・4853

とき 1月23日(火)、2月6日(火)、17

時15分〜20時

ところ 水道部庁舎1階水道サービス課

こいのぼり寄付のお願い

こいのぼりフェスティバル実行委

員会(生涯学習課内)

0555・934・4871

毎年開催しているこいのぼりフェスティ

バルでは、市民の皆さんから寄付して頂

いたこいのぼりを掲揚しています。実行委員

会では、こいのぼりの寄付を随時受け付

けていますので、使わなくなったこいのぼ

をお持ちの方は、ご連絡下さい。

受付場所 市役所8階生涯学習課、青少

年教育センター4階(八幡町)

講師 ①内村奈美さん(市立病院感染

防止対策室副主任看護師) ②秦

まき医師(向皮膚科部長)他

定員 ①80人②200人(いずれも

当日先着順)

農業研究と農業者をつなぐ研修会

農林農地課(農林振興係)

0555・934・4751

とき 1月26日(金)、14時〜16時30分

ところ アオイパーク(東海大学跡地)

内容 「AOP」プロジェクトについてをテ

ーマとした講演会「農業研究と生産

現場がつながるには」をテーマとし

たパネルディスカッション他

定員 100人程度

申込方法 電話またはホームページにあ

る申込書に必要事項を明記して

ファクスまたは電子メールで

災害に備えた犬・猫の飼い方教室

環境政策課(環境企画係)

0555・934・4741

0555・934・3045

災害時にペットと同行避難するため

に必要なこと、ペット用の避難用品・

備蓄品などについて学ぶ教室です。

とき 2月8日(月)13時30分〜15時30分

ところ NUMAZUサイクルステー

ション静浦東(旧静

浦東小学校)

対象 犬や猫を飼っている人

または飼う予定のある人

申込方法 2月2日(金)までに電

話、ファクスまたは

電子メールで

電子メールアドレス kankyo@city.numazu.lg.jp

広報めまづ 検索

2018年
1 救急協力医
1月15日(月)～2月5日(月)

協力医は変更される場合があります
事前にご確認を!!
救急協力医テレホンサービス
☎ 055-958-0119

内科	小児科	外科
平日 17時～21時 土曜日 12時～18時 日曜日、祝休日 8時～18時	平日 17時～21時 土曜日 12時～18時 日曜日、祝休日 8時～18時	平日 17時～21時 土曜日 12時～18時 日曜日、祝休日 8時～18時
1月 15(月) 田沢医院 962-1205 大手町	田中医院 921-2053 高島町	田沢医院 962-1205 大手町
16(火) ベック・クリニック 921-1300 西沢田	すずきファミリー 960-0333 一本松	鈴木(州)医院 993-0430 裾野市佐野
17(水) 森医院 966-2017 石川	坂小児科 931-3233 下香貫前原	頼川医院 921-5148 高島本町
18(木) 鬼頭クリニック 999-4810 長泉町本宿	西村医院 971-6510 長泉町下土狩	池田病院 986-1212 長泉町本宿
19(金) 杉山(和)医院 972-3223 清水町伏見	よざ小児科 967-5722 原	白石医院 951-4593 市道町
20(土) 杉山病院 963-4114 錦町	杉谷小児科 923-6543 筒井町	ひがしおかクリニック 941-8269 清水町柿田
21(日) 小林内科医院 921-2165 米山町 森本クリニック 976-5221 長泉町竹原 須山診療所 998-0006 裾野市須山	りゅうじん医院 988-3133 長泉町下土狩	西方外科 921-1333 共栄町 山本整形外科 989-8111 長泉町南一色
22(月) あめみや内科 935-1159 吉田町	すずきファミリー 960-0333 一本松	田沢医院 962-1205 大手町
23(火) やぐちクリニック 973-3811 清水町伏見	さくま小児科 992-6303 裾野市茶畑	東医院 921-5520 高沢町
24(水) 境医院 975-8021 長泉町竹原	田中医院 921-2053 高島町	おおしろクリニック 976-0027 清水町堂庭
25(木) 南一色セントラル 980-5777 長泉町南一色	西村医院 971-6510 長泉町下土狩	池田病院 986-1212 長泉町本宿
26(金) 柿田川医院 973-3601 清水町柿田	坂小児科 931-3233 下香貫前原	関外科 921-2185 花園町
27(土) 東名裾野病院 997-0200 裾野市御野	よざ小児科 967-5722 原	聖隷沼津 952-1000 松下
28(日) つかだ医院 983-1577 清水町堂庭 永野医院 962-4450 大岡 新井クリニック 992-0811 裾野市久根	大橋内科・小児科 992-2800 裾野市佐野	遠藤クリニック 975-8801 清水町久米田 駿東整形 922-8855 高沢町
29(月) こんどうクリニック 925-2420 岡宮	杉谷小児科 923-6543 筒井町	こんどうクリニック 925-2420 岡宮
30(火) かとう内科医院 946-5562 大岡	りゅうじん医院 988-3133 長泉町下土狩	山本整形外科 989-8111 長泉町南一色
31(水) 村岡クリニック 954-2000 大岡	まるやま小児科 981-8577 清水町堂庭	大沢クリニック 929-1313 若葉町
2月 1(木) 清流クリニック 941-8688 清水町堂庭	さくま小児科 992-6303 裾野市茶畑	池田病院 986-1212 長泉町本宿
2(金) 大庭クリニック 995-1123 裾野市佐野	田中医院 921-2053 高島町	沼津整形 921-3791 共栄町
3(土) 池田病院 986-1212 長泉町本宿	白十字小児科 933-5111 下香貫馬場	池田病院 986-1212 長泉町本宿
4(日) 林(秀)医院 931-1120 住吉町 高遠内科クリニック 926-8739 東椎路 高桑医院 997-0486 裾野市岩波	よざ小児科 967-5722 原	守重医院 931-2511 我入道江川 関外科 921-2185 花園町
5(月) 田沢医院 962-1205 大手町	すずきファミリー 960-0333 一本松	田沢医院 962-1205 大手町
1月 8時～17時 21(日) アミクリニック 981-3341 清水町長沢	28(日) わたなべ耳鼻咽喉科 0545-65-6787 富士市松岡	2月 4(日) 崎川耳鼻咽喉科 975-9131 清水町伏見
1月 8時～17時 21(日) アミクリニック 981-3341 清水町長沢	28(日) 中ノ森眼科 921-3217 緑ヶ丘	2月 4(日) 永井眼科 980-1777 三島市萩
1月 8時～17時 21(日) 井関マタニティ 952-4103 八幡町	28(日) ウスイクリニック 980-5580 長泉町下土狩	2月 4(日) 小島レディース 952-1133 大岡
1月 8時～17時 21(日) 杏林歯科 967-1487 西椎路	28(日) わたなべ歯科医院 931-5445 志下	2月 4(日) わたり歯科医院 923-1902 大岡

救急協力医案内ホームページ <http://www.city.numazu.shizuoka.jp/kyouryokui/>
 近隣市町の協力医についてはこちらへ 静岡県広域災害救急医療情報システム ☎0800-222-1199
沼津夜間救急医療センター ☎926-8699 ※お間違いないようご注意ください。 日の出町1-15
 内科 平日 20時30分～翌朝7時 土・日曜日、祝休日 18時～翌朝7時
 小児科 平日 20時30分～翌朝7時 土・日曜日、祝休日 18時～翌朝7時
 外科 平日 20時30分～翌朝7時 土・日曜日、祝休日 18時～翌朝7時

●火災など災害情報テレホンサービス ☎ 055-926-0119

平成30年度市県民税申告の受付

【市県民税課(市民税係)】
☎0555・934・4735
【市民課(交付係)】
☎0555・934・4721
次の都合の良い会場へお越し下さい。◎の日は、マイナンバーカード申請に関する窓口を開設します。
※確定申告をする人は、市県民税の申告の必要はありません。
※マイナンバーカードの申請をする人は、通知カードに同封されている申請書と本人確認書類を持参して下さい。

とき	会場
1月23日(火) 24日(水)	大岡地区センター
25日(木)	大平地区センター
26日(金)	愛鷹地区センター
31日(水) 2月1日(木)	原地区センター
2月1日(木)	くぬぎ市田
2日(金)	愛鷹地区センター
6日(火) 7日(水)	片浜地区センター
8日(木) 9日(金)	浮島地区センター
14日(水)	金岡地区センター
15日(木)	静浦地区センター
2月16日(金) 17日(土)	西浦地区センター
3月15日(木)	内浦地区センター
	市役所1階 多目的スペース

外国人のための総合生活相談会

【甲斐地域自治課(国際係)】
☎0555・934・4717
とき 2月18日(日)、13時30分～16時
受付時間 9時30分～16時(くぬぎ市田は10時～15時、市役所は9時～17時、ただし土・日曜日を除く)

【受付けは13時～15時30分】
ところ サウエルぬまづ大会議室他
内容 法律問題、労働問題、入管手続き、国際結婚等の相談、行政業務案内
対象 外国人及びその関係者
協力機関 静岡県行政書士会、静岡県弁護士会、静岡県社会保険労務士会、英語、スペイン語、中国語、ポルトガル語
申込方法 2月16日(金)までに直接または電話で
※空き状況により当日の受付も可能です。
相談に関わる資料を持参して下さい。

平成30年度給与支払報告書の提出期限について

【甲斐市民税課(市民税係)】
☎0555・934・4735
平成30年度(平成29年分)給与支払報告書の提出期限は1月31日(水)です。早めの提出をお願いします。また、複数の事業所分を提出する場合は、提出一覧表を添付して下さい。なお、普通徴収を希望する場合は、普通徴収切替理由書の提出が必要です。
※電子申告(e-TAX)での提出も可能です。詳細はホームページをご覧ください。
※前々年の提出枚数が千枚以上である事業所は電子媒体またはe-TAXによる提出が義務化されています。
※電子媒体による提出の場合、事前の申請が必要です。

土業種合同相談会

【静岡県司法書士会】
☎0554・289・9700
【広報広聴課(市民相談センター)】
☎0555・934・4700
法律問題、土地・建物の登記、土地

の価格や境界線、税務等の相談に弁護士や司法書士等が無料で応じます。
とき 2月3日(日)、10時～15時
ところ プラサヴェルデ4階会議室
※当日、直接会場へご来場下さい。

不動産の無料相談会

【公益社団法人全日本不動産協会静岡本部】
☎0554・285・1208
【まちづくり指導課(開発指導係)】
☎0555・934・4761
とき 2月7日(水)、13時30分～16時
ところ (受け付けは15時30分まで)
内容 プラサヴェルデ402会議室
民法、借地借家関係など不動産に関する全般
相談員 弁護士、司法書士、税理士他
※当日、直接会場へご来場下さい。

暮らしなんでも相談

【ライフサポートセンター(おがき東部事務所)】
☎0555・920・9820
【商工振興課(労働福祉係)】
☎0555・934・4749
悩み事を一緒に考え、専門的なアドバイスをしてくれる機関等をご紹介します。
◆相談受付ダイヤル平日9時～17時
☎0555・922・3715

沼津市お仕事フェア

【(株)サンプランナー】
☎0555・920・5030
【商工振興課(労働福祉係)】
☎0555・934・4749
市内に事業所のある企業20社以上が参加する合同就職イベントです。様々な働き方

ができる求人情報が満載です。子ども向けの職業体験コーナー、飲食ブースもあります。
とき 2月10日(日)、10時～15時30分
ところ プラサヴェルデコンベンションホールA

市民伝言板

このコーナーの催しは参加無料です。
講演会「セラピドッグの活躍と命の大切さ」
【甲斐セラピドッグサポートクラブ加藤さん】
☎0555・962・3190
☎0555・960・9720

沼津法人会新春講演会

【甲斐公益社団法人沼津法人会】
☎0555・925・7755
とき 2月6日(火)、15時30分～17時
ところ プラサヴェルデコンベンションホールA
テーマ 日本はなぜ世界でいちばん人気があるのか
講師 竹田恒泰さん(作家)
申込方法 2月2日(金)までに電話で

千本プラザミニギャラリーの展示

◆「新春年賀状展」1月21日(日)～31日(水)
とき 2月6日(火)、15時30分～17時
ところ プラサヴェルデコンベンションホールA
定員 100人程度
申込方法 1月31日(水)までに電話またはファクスで

よしもと流自分磨き de 婚活第2弾
～自分磨いて素敵な出会いを～

よしもと芸人の実体験に基づく恋愛術や自己啓発に関するセミナーで楽しく学んで自分磨きをした後は、芸人を交えた交流会で学んだことを実践！素敵な出会いを見つけよう！

とき 2月11日(祝)、12時～16時
ところ 沼津ラクーンよしもと劇場(大手町)
対象 30～45歳の独身男女
※年齢は開催日時点。当日、住所と生年月日が記載された顔写真入りの身分証明書(運転免許証、パスポート等)で資格確認を行います。
定員 男女各20人(申込多数の場合は抽選)
受講料 男女共に千円
申込方法 2月2日(金)までに市ホームページで
政策企画課 ☎055-934-4813 広報めまづ 検索



感動をありがとう！アスクラロ沼津

Jリーグ参入後、初のシーズンでJ3リーグ3位という快挙を成し遂げたアスクラロ沼津。

優勝をかけて12月3日にホームで行われた栃木SCとの最終戦は、先制するも追いつかれ、1対1の引き分けとなり、優勝にはあと一歩手が届きませんでした。全力で闘った選手たちの姿、終了後のセレモニーでの吉田監督、尾崎キャプテンの未来への躍進を誓った言葉は、訪れた人たちの心や記憶に残るものでした。

当日は過去最多となる8,649人が会場に集まり、選手入場時には約40mの特大応援フラッグも登場し、大変な盛り上がりを見せました。今シーズン16試合開催されたホームゲームには、平均約3,000人が来場し、選手たちにエールを送るだけでなく、会場で行われる様々なイベントを家族みんなで楽しむ姿も多く見られました。

来シーズン、今期の悔しさを胸に優勝を目指していっそう『全力』で取り組む選手たちに熱い声援をお願いします！



2月 市民文化センター・プラサヴェルデの主な催し

●=入場無料 ●=有料(料金等詳細についてはお問い合わせ下さい) ※催しは変更される場合があります。

市民文化センター ☎055-932-6111		●=大ホール ●=小ホール ※休館日19(月) ●がついている催しは、終演10分後に臨時バスを運行します。	
4(日)	●第4回スポーツクラブレナサンス・トーア沼津ジュニアスクール合同発表会 13時30分～ ● ●静岡県書道連盟創立70周年記念書初展 沼津・裾野地区授賞式 13時～ ●	24(土)	●小恋愛保育園生活発表会 9時30分～ ●
11(祝)	●沼津寄席 立川志らく 柳家喬太郎 二人会 ①13時～②16時30分～ ●	25(日)	●静岡大学OB吹奏楽団第3回定期演奏会 13時～ ● ●劇団たんぼぼ「ゆずり葉の季節」 15時～ ●
17(土)	●沼津ユネスコ フェスティバル 13時～ ● ●夏井いつき 旬会ライブ 14時～ ●	26(月)	●フォレスト コンサート in 沼津 14時～ ●
18(日)	●花柳稔 13回忌追善舞踏会 木の実会 12時～ ● ●2018 静岡県東部地区小学校管楽器合奏フェスティバル 13時～ ●		

プラサヴェルデ ☎055-920-4100		A・B=コンベンションホールA・B ●=多目的ホール(キラメツセぬまづ) ●=市民ギャラリー ●=市民サロン	
2(金)	●富士山麓産学官金連携フォーラム2018 10時30分～18時30分 ●	12(木)	●FRP JAPAN 2018 in 沼津 10時～17時 ●
3(土)	●NA Festa2018 県立沼津工業高校建築科学習成果展示と実習体験 10時～15時30分 ●	14(水)・15(木)	●年金受給者のための確定申告説明会 9時～17時 ●
4(日)	●2018 ぬまづフリーマーケットフェスティバル&消費生活展 10時～14時30分 ●	15(木)	●インターンシップ&仕事研究セミナー 11時～17時 ●
	●2018GLA 新春の集い・沼津 13時～16時 ● ●大人のためのセルフメンテナンス 14時～15時30分 ●	16(金)～3/15(木)	●平成29年分 所得税の確定申告 9時～17時 ※平日のみ ●
10(土)	●沼津市お仕事フェア 10時～15時30分 ● ●転職・就職希望者のための合同企業面談会シゴトフェア 11時～17時 ●	23(金)	●障害者就職面接会 12時45分～15時 ●



2018年1月15日号 No.1567 発行部数/83,000部 沼津市役所 ☎055-931-2500(代)
〒410-8601 沼津市役所 広報広聴課 TEL / 055-934-4703 FAX / 055-935-1560
電子メール kouhou@city.numazu.lg.jp 市政テレホンサービス TEL / 055-932-1000
ホームページアドレス http://www.city.numazu.shizuoka.jp/

